

福翔高等学校・陸上競技部

School introduction
05



自己記録を超えていけ！
自分と戦い、常に切磋琢磨



Club activities introduction

部紹介

創立124年の伝統校であり、これまでフィールド種目(跳躍・投てき)を中心に数多くの選手がインターハイ出場を果たしています。現在の部員数は39名。まずは、自己記録の更新に重きを置き、インターハイ出場を目指しています。学校内だけでなく、平和台陸上競技場や博多の森陸上競技場にも出かけ切磋琢磨しています。



Student Voice



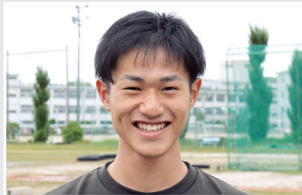
次期主将
2年 上野 美羽さん

両親が陸上をやっていたので、その影響で中学から始めました。種目は800m、1500m、3000mで、5月の全国高校陸上中部ブロック予選では1500m4分50秒台でした。次の主将として自覚も新たに自己記録も更新したいと思っています。



2年 近藤 謙心さん

陸上は高校から始めました。最高記録は100mが10秒94、200mが22秒92です。陸上は自分を高めていけませし、チームでも盛り上げられるのが好きです。目標は100mで全国大会に出場することです。



主将
3年 古賀 秀弥さん

桐生祥秀選手に憧れ、中学から始めました。冬の走り込みなどきついです。記録が更新でき時は楽しいです。部活をやってきたからこそ仲間との絆ができてよかったと思っています。目標は100m10秒台を叩き出すことです。

Message from the director

顧問からメッセージ

陸上は自分が頑張れば記録を伸ばしていけるスポーツです。部員には常に自分の記録を超えてほしいと願って指導しています。そして、少しでも部員の刺激になるかと思ひ、私も生徒と一緒にガンガン走っています。

顧問
松坂 康大先生

